

エバポレーター使用手順と注意事項

○濃縮

1. 冷却水流装置の電源を入れ、温度を 10～20℃に設定する。
2. エバポレーターの電源を入れる。
3. フラスコとエバポレーターの連結部、受けフラスコとエバポレーターの連結部をバネで確実に固定する。
4. 回転は装置がわずかに減圧になると同時に始める。
5. 排気は徐々に注意深く行う。発泡や突沸が起こったならば直ちに排気を中止できるよう配慮しておく。
6. 十分減圧となり発泡も突沸も起こらなくなったなら、フラスコを水浴に浸す。水浴の温度を設定する。熱水浴の温度は溶媒の沸点以下に保ち、沸騰がおこらないようにする。
7. 装置内を常圧に戻す時は必ず回転を止め、フラスコが落下しないように注意する。
8. 常圧に戻す際も徐々に注意深く行う。

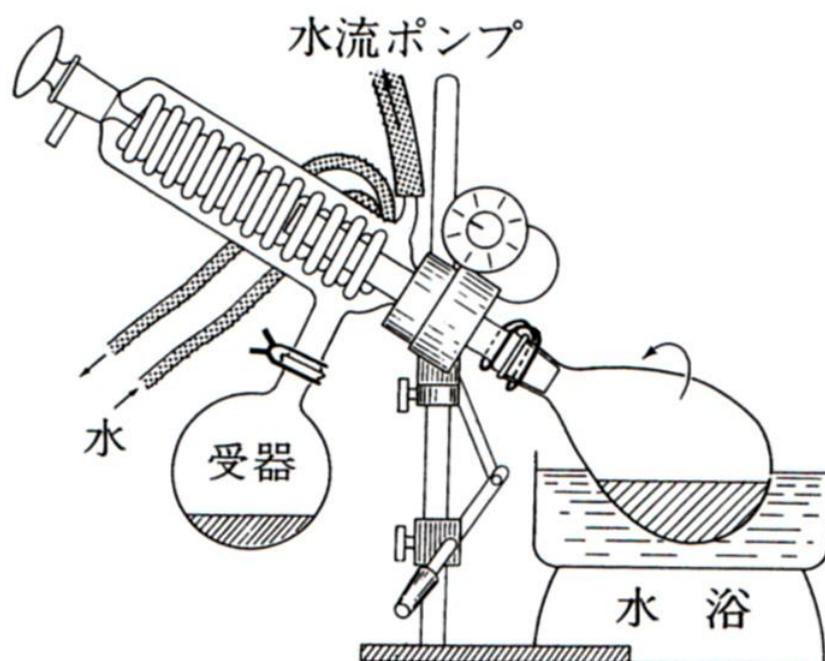


図 1

○洗浄

次に使用する人のためにアセトンで必ず洗浄を行う。

1. トラップと受けフラスコに入った溶媒を廃液瓶に捨て、アセトンで洗浄後完全に乾燥させてからセットする。
2. フラスコに入れたアセトンを上述の通りに減圧濃縮する。水浴の温度は 25℃に設定。
3. 再びトラップと受けフラスコに入った溶媒を廃液瓶に捨て、アセトンで洗浄後完全に乾燥させてからセットする。